

楡の会こどもクリニック

所属メンバー

- ・石川 丹 (昭和 48 年卒)
- ・大塚 耕右 (平成 12 年卒)

卒後臨床研修医

0 名

専門外来

なし

楡の会こどもクリニック

病院全体の医師数	2人
小児科医師数	2人 (うち非常勤 0人)

病院全体の病床数	16床
小児科病床数(NICU、ベビーを除く)	床
NICU病床数	床
新生児病床数(NICUを除く)	床

NICU としての認定 なし

平均小児科外来数	58.5人/日
平均時間外外来数	0.2人/日 (小児科医が診察したものです)

年間入院患者数	30人/年
年間のべ入院患者数	150人/年 (入院患者数×入院日数)
年間時間外入院患者数	1人/年

年間分娩数	人/年
年間低出生体重児(2,500g未満)数	人/年
極低出生体重児(1,500g未満)数	人/年
年間呼吸管理患者数	人/年

論文・著書など

1. 石川 丹、藤崎知美、末田慶太郎、柳生一自、高橋有美、植田佑樹：1 歳時「思い通りに成らないと発狂する」を主訴とし3 歳時発達指数 164 の 1 例. 小児科臨床 62: 315-319, 2009
2. 末田慶太郎、石川 丹：短期間に過換気症候群と代償性過換気を繰り返した 10 歳男児の 1 例. 日本小児科学会雑誌 113: 730-733, 2009
3. 高橋有美、石川 丹：フェニトイン静脈内注射後の脳波が強制正常化し、交代性精神病を呈した精神遅滞を有する 1 例. 小児科臨床 62: 2023-2028, 2009
4. 石川 丹：健診後の診療～親子発達カウンセリング～. 第 29 回東北・北海道小児科医学会連合会総会プログラム抄録集: 18, 2009
5. 石川 丹：好い事作り療法～困った行動をする子と親の仲を取り持つ発達カウンセリング～ 第 1 回 凶星を言って“分かってもらえた感”を醸成する. チャイルドヘルス 12: 820-821, 2009
6. 石川 丹：好い事作り療法～困った行動をする子と親の仲を取り持つ発達カウンセリング～ 第 2 回 趣味を生かして. チャイルドヘルス 12: 898-899, 2009
7. 石川 丹：代理ミュンヒハウゼン症候群～病院と児童相談所の兼務経験～. 臨床小児医学 57: 15-17, 2009
8. 石川 丹、高橋有美、植田佑樹、柳生一自、末田慶太郎：死の恐れが生じると言語的不安表出を繰り返した 9 歳男児例. 臨床小児医学 57: 33-35, 2009

学会発表

全国学会

なし

地方学会

1. 石川 丹、植田佑樹、高橋有美、柳生一自、末田慶太郎：逆向きバイバイの研究. 第 274 回日本小児科学会北海道地方会、旭川市、2009/2/22
2. 石川 丹、植田佑樹、高橋有美、柳生一自、末田慶太郎：自閉症児の字義通り (literalness) とその困った行動への対応. 第 274 回日本小児科学会北海道地方会、旭川市、2009/2/22

3. 石川 丹、植田佑樹：死の恐れが生じると言語的不安表出を繰り返した9歳児例. 第274回日本小児科学会北海道地方会、旭川市、2009/2/22
4. 石川 丹、大塚耕右、植田佑樹、高橋有美、柳生一自：反抗挑戦性障害の一幼児例～攻撃行動消失への発達～. 第275回日本小児科学会北海道地方会、札幌市、2009/7/12
5. 石川 丹、大塚耕右、植田佑樹、高橋有美、柳生一自、塚本典子：接枝統合失調症の18歳女性例. 第275回日本小児科学会北海道地方会、札幌市、2009/7/12
6. 石川 丹：健診後の診療～親子発達カウンセリング～. 第29回東北・北海道小児科医学会連合会総会、福島市、2009/11/15-16
7. 石川 丹、大塚耕右、植田佑樹、須藤 章、栃丸博幸：非24時間睡眠覚醒症候群2例～West症候群、不登校～. 第276回日本小児科学会北海道地方会、札幌市、2009/11/22
8. 石川 丹、大塚耕右、植田佑樹、高橋有美、柳生一自：月経前症候群母例の過干渉によって自閉症的症状を呈していた3歳児. 第276回日本小児科学会北海道地方会、札幌市、2009/11/22
9. 石川 丹、大塚耕右、植田佑樹、高橋有美、柳生一自：4歳になって攻撃行動が消失した2歳児. 第276回日本小児科学会北海道地方会、札幌市、2009/11/22

その他社会貢献など

1. 石川 丹：癇癩、我を張る、気紛れ、衝動的、乱暴など非および反社会的行動への精神療法ー好い事作り療法ー. 小児健康フォーラム、北見市、2009/9/5